

AI Samurai ONE 最新アップデート 「【AI Samurai ONE 機能追加】 複数の生成AIを切り替え可能！ 『IDEA BOX』で特許調査・分析を効率化」 調査レポート

エグゼクティブサマリー

本アップデートは、株式会社AI Samurai ¹ が提供する「AI Samurai ONE」内のチャット機能『IDEA BOX』に「複数の生成AIの切り替え機能」を追加したものです。ユーザーはプロンプト入力時に利用する生成AIを指定することで、GPT/Claude/Geminiを用途に応じて使い分けられるとされています（公開日：2026-03-05、URL: <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000287.000021559.html>）。²

機能面では、IDEA BOXがAI Samuraiの特許DBと接続し、日本・米国・中国の特許を対象に文献番号検索を行えること、さらに発明アイデア入力→関連特許の自動検索・提示→対比表（クレームチャート）作成（○・△・×評価）→アイデアのブラッシュアップまでをチャット主導でつなぐ点が中核です（公開日：2026-03-05、URL: <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000287.000021559.html>）。²

提供形態・運用面では、AI Samuraiの規約上、本サービスはID発行・機能提供型のクラウドサービスとして設計され、外部AIサービスとAPI連携して一部機能を提供する枠組みが明記されています。また、外部サービスの変更（AIモデルのバージョンアップ等を含む）や、利用量に応じた「本利用枠（利用料金の1/10）超過時の提供停止」および追加利用枠購入といったコスト・ガバナンス要素が規約に含まれます（制定/改定日の記載あり、URL: https://aisamurai.co.jp/wp-content/themes/ai_samurai2023/assets/download-file/AI_Samurai_terms-of-service.pdf）。³

導入検討の観点では、公開情報から読み取れる価値は大きく分けて3点です。第一に、“発明着想→知財評価”の接続をチャットで高速化すること（IDEA BOXの狙いとして明記）。（公開日：2026-03-05、URL: <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000287.000021559.html>）。² 第二に、過去の活用事例として、手書きスケッチ等から約3分で発明提案書+先行技術調査結果が得られたと説明されている点です（公開日：2026-02-19、URL: <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000284.000021559.html>）。⁴ 第三に、生成AIの切り替えにより「品質・スピード・表現」最適化を狙い、外部サービスとしてAzure OpenAI/Amazon Bedrock (Claude) /Google Geminiの利用が公式文書で列挙されている点です（公開日：2025-11-12/2025-12-12、URL: https://aisamurai.co.jp/wp-content/themes/ai_samurai2023/assets/download-file/AI_Samurai_terms-of-service-externals.pdf）。⁵

一方で、バージョン番号、実際に選択可能なモデルの詳細名、データ保持期間、ログ/監査、料金表の具体額は一次情報に明確な記載がない項目が多く、導入時にはベンダーへの確認が必須です（未記載項目は本レポートで明示）。⁶

リリース概要と提供形態

本アップデート（機能追加）の公式な公表は、PR TIMES ⁷ 上のプレスリリース（公開日：2026-03-05 15:00）として確認できます（URL: <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000287.000021559.html>）。

²

IDEA BOX自体は、それ以前（公開日: 2025-11-28）に「AI Samurai ONEに新機能『IDEA BOX』搭載」として初出しており、当時時点で**特許特化生成AI×自由チャット**として、R&D部門・知財部門向け支援ツールであると説明されています（URL: <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000280.000021559.html>）。⁸

配布方法（SaaSの自動アップデートか、クライアント更新か等）はプレスリリース本文に明示がありません（=未記載）。ただし、利用規約は「本サービス」提供とID発行・管理者/利用者の枠組みを前提としており、外部サービスとAPI連携する「外部連携サービス」を規定しています（URL: https://aisamurai.co.jp/wp-content/themes/ai_samurai2023/assets/download-file/AI_Samurai_terms-of-service.pdf）。⁹

リリース情報の整理（未記載は未記載）

項目	内容	根拠（URL / 公開日）
対象アップデート名	【AI Samurai ONE 機能追加】複数の生成AIを切り替え可能！『IDEA BOX』で特許調査・分析を効率化	https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000287.000021559.html （2026-03-05） ²
正式リリース日（告知日）	2026-03-05 15:00	同上 ²
利用開始日	未記載	同上 ²
バージョン番号（製品/機能）	未記載	同上 ²
提供形態（SaaS等）	未記載（規約上はID発行・サービス提供型）	https://aisamurai.co.jp/wp-content/themes/ai_samurai2023/assets/download-file/AI_Samurai_terms-of-service.pdf （制定/改定日記載あり） ⁹
IDEA BOX初出	2025-11-28（IDEA BOX搭載の告知）	https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000280.000021559.html （2025-11-28） ⁸

新機能の詳細

アイスコープは「IDEA BOXに複数の生成AIの切り替え機能を追加」と明記し、**プロンプト入力時に利用する生成AIを指定**して、GPT/Claude/Gemini等の生成AIを用途別に使い分けるとしています（公開日: 2026-03-05、URL: <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000287.000021559.html>）。²

また、IDEA BOXは「特許に特化した生成AI」と「知財業務の相談ができる自由なチャット機能」の融合として説明され、知財・特許相談、発明アイデア壁打ち、明細書/請求項/要約作成、既存特許要約、翻訳、図面/表の分析と文章化、白黒図面生成などの機能が列挙されています（公開日: 2025-11-28、URL: <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000280.000021559.html>）。⁸

IDEA BOXの機能一覧（公式列挙+今回アップデートで強調されたユースケース）

カテゴリ	機能/できること（要約）	ソース（URL / 公開日）
相談・Q&A	知財/特許に関する質問への回答（一般～専門）	https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000280.000021559.html (2025-11-28) ⁸
発明創出支援	発明アイデア生成・壁打ち	同上 ⁸
文書生成	明細書／請求項／要約書などの自動生成	同上 ⁸
既存特許理解	既存特許の内容要約	同上 ⁸
翻訳	海外特許の翻訳（言語の明示は未記載）	同上 ⁸
図面/表の処理	図面・表などのデータ分析と文章化	同上 ⁸
図面生成	特許用の白黒図面の生成	同上 ⁸
先行技術調査（今回の活用事例で強調）	AI Samurai特許DBと接続し、日本・米国・中国特許を対象に文献番号検索。発明アイデア入力→関連特許自動検索・提示	https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000287.000021559.html (2026-03-05) ²
クレームチャート	ヒット文献に基づく対比表（クレームチャート）作成、○・△・×評価	同上 ²
ブラッシュアップ	既存特許との差異を踏まえ構成要件追加を提案	同上 ²
マルチ生成AI切替	プロンプト入力時に利用AIを指定し、GPT/Claude/Gemini等を使い分け	同上 ²

UI/UXの確認ポイント（公開スクリーンショット由来）

プレスリリース内には、IDEA BOXの**入力例画面**および**対比表（クレームチャート）イメージ**が掲載されています。導入検討では、少なくとも以下を実機デモで確認すると評価の粒度が上がります（スクリーンショットURLは公式告知素材のCDNリンク）。¹⁰

- IDEA BOX入力例（画面キャプチャ）：https://prcdn.freetls.fastly.net/release_image/21559/287/21559-287-05262c4596c54e8da046c39ca408b940-709x369.png?... ¹¹
- 対比表（クレームチャート）イメージ：https://prcdn.freetls.fastly.net/release_image/21559/287/21559-287-a8b6ee46573d173bb311e9a4e1cb1418-709x377.png?... ¹²

（※上記はPR TIMES掲載「プレスリリース素材」画像の一部です。）¹⁰

複数生成AI切替の仕組み・対応モデル・連携方式

- 仕組み（ユーザー視点）：**プロンプト入力時に利用する生成AIを指定し**、GPT/Claude/Gemini等を用途別に使い分け可能、と説明されています（公開日: 2026-03-05）。²

- 対応モデル名（厳密な「モデルID」）：未記載（GPT/Claude/Geminiというファミリー名レベルの記載に留まる）。²
- API連携方式（ベンダー側文書）：「外部サービス利用一覧」では、外部サービスとして**Azure OpenAI (Cognitive Services)**、**Amazon Bedrock (Claude)**、**Google Gemini**が列挙されています（公開日: 2025-11-12/2025-12-12、URL: https://aisamurai.co.jp/wp-content/themes/ai_samurai2023/assets/download-file/AI_Samurai_terms-of-service-externals.pdf）。⁵
- 規約上の連携の位置づけ: 外部サービスと「APIその他の方法で連携」する「外部連携サービス」を規定し、外部サービスの変更には**AIモデルのバージョンアップ/変更**も含むと明記されています（URL: https://aisamurai.co.jp/wp-content/themes/ai_samurai2023/assets/download-file/AI_Samurai_terms-of-service.pdf）。¹³

このため、「IDEA BOXのAI切替」は、少なくとも上記3系列（Azure OpenAI/Bedrock Claude/Gemini）を前提に設計されている可能性が高い一方で、**どのモデルを、どのリージョン/ティアで、どの保持設定で利用するか**は一次情報では未記載です（＝導入時確認事項）。¹⁴

カスタマイズ性・出力フォーマット・言語対応

- カスタマイズ（文書フォーマット合わせ）：IDEA BOXでは、作成済みの意見書・補正書をアップロードして**フォーマットを合わせる**運用例が示されています（公開日: 2026-03-13、URL: <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000288.000021559.html>）。¹⁵
- 出力フォーマット（例）：
- 対比表（クレームチャート）の評価記号として○・△・×を用いる例（公開日: 2026-03-05）。²
- 生成した特許文書について、AI Samurai ONEの別機能では**ワード文書としてエクスポート可能**と明記（AI Samurai ONE製品ページ、公開日: 未記載、URL: <https://aisamurai.co.jp/aisamuraione/>）。¹⁶
- 言語対応（明示的記載）：
- AI Samurai ONEの詳細検索は「日本特許のみならず、米国特許、中国特許の検索も可能」と明記（公開日: 未記載）。¹⁶
- IDEA BOXの列挙機能として「海外特許の翻訳」が挙げられる（翻訳対象言語の明示は未記載）。⁸

セキュリティ/データ取扱い方針（公開情報の範囲）

- 会社のプライバシーポリシーは、個人情報の利用目的（提供・運営・本人確認・決済等）や、委託時の監督など一般的枠組みを記載し、制定日を2019-06-01として掲示しています（公開日/制定日: 2019-06-01、URL: <https://aisamurai.co.jp/privacypolicy/>）。¹⁷
- 情報セキュリティポリシーは、管理体制（責任者配置、内部規程、監査、教育、委託先管理、継続改善）を定め、制定日2019-04-19、改訂実施2024-08-27を明記しています（URL: https://aisamurai.co.jp/wp-content/themes/ai_samurai2023/assets/download-file/AI_Samurai_information-security-policy.pdf）。¹⁸
- 利用規約では、利用者が入力・保存・登録した情報（発明等の内容を含む）を「利用情報」と定義し、さらに秘密情報として扱う条項を含みます（URL: https://aisamurai.co.jp/wp-content/themes/ai_samurai2023/assets/download-file/AI_Samurai_terms-of-service.pdf）。¹⁹
- 外部サービス利用一覧として、Azure OpenAI/Amazon Bedrock Claude/Google Geminiの提供事業者と各規約リンクが列挙され、改訂履歴として「Google Gemini追加 (v1.1)」が示されています（公開日: 2025-11-12/2025-12-12）。⁵

上記から導けるのは「外部AI連携を前提とすること」「秘密情報の扱いを規約上定めること」までで、**(a) 入力/出力データの保持期間、(b) 学習利用の有無、(c) ログの粒度、(d) 暗号化・アクセス制御の実装詳細、(e) 第三者認証 (ISO/SOC等)**は一次情報では未記載です。²⁰

料金プランへの影響（規約から読み取れる「利用量×外部AIコスト」要素）

AI Samuraiの利用規約は、外部サービス提供者に支払うサービス利用料等の合計が**本サービス利用料金の1/10（本利用枠）を超えた場合**、通知によりサービス提供を停止でき、継続利用には**追加利用枠購入が必要**と定めています（URL: https://aisamurai.co.jp/wp-content/themes/ai_samurai2023/assets/download-file/AI_Samurai_terms-of-service.pdf）。²¹

また、外部サービスの変更（AIモデルのバージョンアップ等）に伴う利用料金改定について、規約内手続きに従う旨も明記されています。²²

論点	何が起き得るか	根拠
マルチAI切替とコスト	高性能モデル/長文出力を多用すると、外部AI利用料が増え、本利用枠（1/10）超過リスクが上がる可能性	利用規約 第8条（本利用枠/追加利用枠） ²¹
モデル更新	外部サービス側のモデル変更・バージョンアップで、品質/コスト/挙動が変わる可能性	利用規約 第29条（モデル変更含む外部サービス変更等） ¹³
料金の見え方	料金表の具体額は公開情報に未記載のため、予算上限を把握するにはベンダー確認が必要	利用規約は「料金表」を前提（値は未掲出） ²³

特許調査・分析ワークフローへの影響

IDEA BOXの狙いは、発明創出の現場で生まれる着想が「知財検討に適した形式まで整理されず埋もれる」課題に対し、チャットを介して評価・調査プロセスへ接続することだと説明されています（公開日: 2026-03-05）。²

特に、AI Samurai ONE側には「検索・評価・作成」を統合するコンセプトがあり、発明内容入力からクレームチャート出力、特許取得可能性をA～D評価、IP Landscape化などの説明があります（公開日: 未記載、URL: <https://aisamurai.co.jp/aisamuraione/>）。¹⁶

具体的効果を示す公式事例・デモ記述

- 「発明メモ・スケッチ→発明提案書+先行技術調査」: IDEA BOXの活用事例として、手書きスケッチと発明メモを基に発明整理を行い、**約3分で発明提案書および先行技術調査結果**が得られたと記載されています（公開日: 2026-02-19、URL: <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000284.000021559.html>）。⁴
- 「特許調査→クレームチャート→ブラッシュアップ」: 本アップデート告知では、発明アイデア入力による関連特許自動検索・提示、対比表（○・△・×評価）、差異を踏まえた構成要件追加を一連の例として提示しています（公開日: 2026-03-05）。²
- 「拒絶理由通知対応」: 審査シミュレーションに拒絶理由通知対応機能を追加し、出願番号・拒絶理由通知・引列入力→一致点/相違点比較のクレームチャート作成→補正案生成、さらにIDEA BOXで意見書・補正書作成（既存文書アップロードでフォーマット合わせ）までを「シームレスに」行えるとしています（公開日: 2026-03-13）。¹⁵

ワークフロー図（IDEA BOXと生成AI切替）

flowchart TD

A[発明メモ/発明アイデア/文献番号/拒絶理由通知など入力] --> B[IDEA BOX チャット]

B --> C{利用する生成AIを指定}

C --> C1[GPT系]
 C --> C2[Claude系]
 C --> C3[Gemini系]
 B --> D[AI Samurai特許DB/検索機能へ接続]
 D --> E[関連特許の提示・先行技術調査]
 E --> F[対比表(クレームチャート)作成]
 F --> G[○・△・×評価 / 一致点・相違点の整理]
 G --> H[アイデアのブラッシュアップ提案]
 H --> I[発明提案書/明細書/意見書・補正書など文書ドラフト]
 I --> J[人によるレビュー・修正]
 J --> K[知財評価/出願/中間処理の意思決定]

(図の根拠となるプロセス要素は、IDEA BOXが特許DBへ接続し、調査→対比表→ブラッシュアップを行えること、生成AIをプロンプト入力時に指定できること、文書作成(特許文書/意見書・補正書)例が示されていることに基づき整理しています。) ²⁴

効率化の定量・定性指標 (PM向けに設計すべきKPI)

公式事例から直接得られる定量値は「約3分で発明提案書+先行技術調査結果」という一点が中心で、従来手法との厳密な比較 (Before/Afterの平均工数、再現性、精度指標) は未記載です。 ⁴
 そのためPoCでは、以下のKPIを設計し、導入価値を再現可能な形で測ることが重要です (本項は推奨であり、一次情報の記載ではありません)。

- ・工数KPI: 「調査着手→一次アウトプット (関連特許リスト+要約+対比表) までの時間」「人手レビュー時間」「回避できた反復回数」
- ・品質KPI: 「関連特許の再現率 (既知の重要文献が含まれる割合)」「ノイズ率 (不要文献比率)」「クレームチャートの誤判定率 (○/△/×の妥当性)」
- ・意思決定KPI: 「出願判断までのリードタイム」「アイデアの棚卸し件数」「審査シミュレーション結果との整合」
 (IDEA BOX→審査シミュレーション接続の説明あり) ²⁵

技術的制約・既知の課題

スコープと互換性

- ・IDEA BOXの先行技術調査は「日本・米国・中国の特許を対象に文献番号による検索が可能」と明記されており、他国 (欧州、PCT等) 対応はこの発表範囲では未記載です。 ²
- ・AI Samurai ONEの詳細検索は「米国特許、中国特許の検索も可能」と記載されますが、IDEA BOXと同一の収録範囲か、同一UIで横断できるかは未記載です。 ²⁶
- ・動作環境 (推奨ブラウザ、SSO、端末対応、監査ログ出力等) は一次情報で未記載です。 ²⁶

生成AI利用に伴う品質・責任範囲

- ・利用規約は外部連携サービスの出力結果に「AIによる生成結果が含まれる可能性がある」ことを前提にし、外部連携サービス利用に起因する損失について当社は責任を負わない旨を定めています。 ¹³
- ・また、特許文書作成支援サービス利用時には、出力文書を最終提出する前に弁理士/弁護士等を代理人として修正等を行う旨の遵守事項が規約に含まれます (条文上の趣旨)。 ¹³

このため、IDEA BOXで生成するクレームチャートや補正案は「意思決定の下書き」と位置づけ、人のレビュー工程を省略しない運用設計が前提になります。 ²⁷

API制限・レイテンシ・コスト増の見積もり

AI Samurai ONE側のAPI上限（リクエスト/分、同時実行、最大トークン等）は未記載です。²⁸

一方で、外部AIサービス側はモデル/ティア/プロンプト長でコストと制限が変わります。ここでは「切替機能がコスト統制に直結する」ことを示すため、**外部ベンダー公表単価を用いた概算例**を示します（AI Samuraiの実課金や内部最適化は未記載であり、あくまで外部API観点のラフ試算です）。

- Amazon Web Services, Inc.²⁹ のAmazon Bedrock価格ページでは、Anthropic Claudeの例として「入力11K tokens・出力4K tokens」で、 $11K/1000 \times \$0.008 + 4K/1000 \times \$0.024 = \mathbf{\$0.184}$ のコスト例を示しています（参照日: 2026-03-22、URL: <https://aws.amazon.com/bedrock/pricing/>）。³⁰
- Google LLC³¹ のGemini Developer API pricingでは、Gemini 3.1 Pro Preview（標準、 $\leq 200k$ ）で「入力\$2.00/1M tokens、出力\$12.00/1M tokens」としており、同じ11K/4Kを当てはめると概算は $11K/1M \times 2 + 4K/1M \times 12 = \mathbf{\text{約}\$0.070}$ となります（参照日: 2026-03-22、URL: <https://ai.google.dev/gemini-api/docs/pricing>）。³²
- Microsoft Corporation³³ のAzure OpenAI pricingでは、GPT-4o（例: GPT-4o-2024-1120 Global）について「入力\$2.50/1M、出力\$10/1M」といった価格表記が確認できます（参照日: 2026-03-22、URL: <https://azure.microsoft.com/ja-jp/pricing/details/azure-openai/>）。この単価で11K/4Kを概算すると $11K/1M \times 2.5 + 4K/1M \times 10 = \mathbf{\text{約}\$0.0675}$ です。³⁴

ここから言える実務上の示唆は、(1) **出力が長いほどコストが高みやすい**、(2) 切替機能は品質だけでなく**コスト最適化レバー**になり得る、(3) ただしAI Samurai側には「本利用枠（利用料金の1/10）」という停止条件があるため、社内での使い方設計と予算管理が重要、の3点です。³⁵

加えて、Gemini pricingでは**Freeは「Content used to improve our products (Yes)」、Paidは「No」と明確に区別**されます。AI Samuraiがどちらの条件でGeminiを利用しているかは未記載ですが、**データ取扱い要件が厳しい企業は、利用形態（Free/Paid/Enterprise相当）の確認が必須**です。³⁶

競合比較

ここでは、特許調査・分析・文書生成領域で「生成AIを業務に組み込む」文脈に近い3製品（+AI Samurai ONE）を、公開情報ベースで比較します（価格はすべて公開情報に基づき、未記載は未記載と明示）。

製品	主用途	生成AIの位置づけ	複数AI/切替	価格（公開情報）	強み	弱み/注意点
AI Samurai ONE (IDEA BOX)	特許調査・評価・作成を統合（IDEA BOXはチャット中核）	発明アイデア→関連特許検索、クレームチャート、アイデア磨き、文書作成	生成AIを指定してGPT/Claude/Gemini等を使い分け	料金表は未公開（規約に料金表の存在、利用枠/追加枠の仕組み）	DB接続＋対比表＋ブラッシュアップをチャットで連結。拒絶理由通知対応との併用例も提示	モデル詳細/保持/監査/料金等の公開情報が限定的。スコープは発表上JP/US/CN中心

製品	主用途	生成AIの位置づけ	複数AI/切替	価格（公開情報）	強み	弱み/注意点
Patentfield株式会社 ³⁷ Patentfield AIR	特許検索母集団（最大1万件）への一括生成AI査読・要約・分析	検索結果に対する要約/分類/翻訳/ポートフォリオ分析など	ChatGPT/Gemini/Claude/Azure OpenAIのAPIキーを利用できるプランがある	AIRオプション月額30,000円～（他にベース契約が必要）	大量母集団×一括処理、Excelダウンロード、マップ連携など分析寄り	価格ページは取得制限があり詳細確認に工夫が要る（本レポートではヘルプ/PR情報を採用）
Tokkyo.Ai株式会社 ³⁸ Tokkyo.AiプライベートAI特許	特許検索・分析（専用環境）	生成AI明細書作成、AI検索、パテントマップ等	機能ごとに複数生成AI（例：GPT-4o, Gemma等）と記載	1ID月額20,000円、初期費用0円（回数制限のある機能あり）	専用環境を強調、価格が明確、範囲（日米欧中韓PCT等）を明記	生成AI文書作成は回数制限あり。特許出願の保証はしないと明示
パテント・インテグレーション株式会社 ³⁹ サマリア（Summaria）	特許文書の読解支援（要約・ハイライト等）	要約作成、検索支援、分類支援、ワークフロー支援など	切替の明示は未記載（システム欄にAzure OpenAI等の記載あり）	フリー0円、ミニ8,000円/月、ビジネス15,000円/月、コーポレート25,000円/月（別途従量の記載あり）	読解支援に特化、料金が明確、機能表が詳細	生成AIによる「発明→調査→評価→出願」一気通貫は主眼ではない

（出典：AI Samurai ONE機能追加リリース、AI Samurai利用規約/外部サービス一覧、Patentfield AIRヘルプ、Tokkyo.Ai価格ページ、Summariaパンフレット。各URLは末尾「参照ソース一覧」に集約。）⁴⁰

市場・ユーザー反応と推奨アクション

反応の観測（肯定/懸念）

肯定的なシグナルとして、PR TIMESビジネスアカウントや特許系アカウントがXで本件プレスリリースを共有しており、情報流通は確認できます（URLはX投稿）。⁴¹

また、工業所有権情報・研修館⁴² 関連のコミュニティ/セミナー文脈でも、ChatGPT/Claude/Gemini等の生

成AI活用を含む知財実務の変化が語られており、業界側の関心領域と整合していることがうかがえます（公開日: 2025-12-22の記事、URL: <https://inpitone.inpit.go.jp/report/534/>）。⁴³

一方で懸念側のシグナルとしては、外部評価サイトが「公開情報不足（透明性スコアが低い）」と述べ、企業利用ではベンダーへの情報開示要請が必須と指摘しています（公開日: 2026-03-10、URL: <https://ai-assess.voltanetworks.jp/public/ai-samurai>）。⁴⁴

また、第三者記事でも「公式HPに料金の記載がない」と明記されており、購買・稟議観点では情報補完が必要です（公開日: 2026-01-23、URL: <https://www.shopowner-support.net/hr/personnel-recruitment/manufacturing-industry/patent-search-system/>）。⁴⁵

導入検討のチェックリスト（未記載を埋める質問集）

以下は、一次情報で「未記載」になりやすいポイントを、PM/購買/セキュリティが短時間で潰すための質問テンプレートです（提案）。

- データ取扱い: 入力/出力/添付ファイルの保持期間、削除SLA、学習利用の有無、ログの粒度（規約や外部サービス一覧は枠組みのみ）⁴⁶
- 外部AIの構成: Azure OpenAI/Bedrock/Geminiのどれをどの機能で使うか、リージョン、ティア（Standard/Batch等）、モデル名（例: GPT-4oのような具体ID）⁴⁷
- コスト管理: 「本利用枠（1/10）」を超過しやすい操作（長文出力・大量処理・画像解析等）のガードレール、追加利用枠の単価・購入単位・上限設定、為替レート適用の扱い²¹
- 運用: 権限管理、監査、エクスポート統制（Wordエクスポート等）、社内テンプレ適用、出願/中間処理までのレビュー責任分界（規約上は専門家レビュー前提）⁴⁸

PoC設計案（最短で価値とリスクを見極める）

PoCは、IDEA BOXが示す代表ユースケース（発明→調査→対比表→改善）と、実務でボトルネックになりがちな中間処理（拒絶理由通知対応）を「2レーン」で評価すると、導入判断が早くなります。ユースケース自体は公式が例示しています。⁴⁹

- レーンA（出願前）: 既知テーマ10件で、(1)関連特許の再現率、(2)クレームチャートの妥当性、(3)所要時間（人手含む）を計測
- レーンB（中間対応）: 過去の拒絶理由通知10件で、(1)一致点/相違点抽出の妥当性、(2)補正方針の品質、(3)意見書/補正書のフォーマット適合度を計測（アップロードでフォーマット合わせ例あり）¹⁵
- モデル切替効果検証: 同一案件でGPT/Claude/Geminiを切り替え、品質×コスト×時間を比較（切替が今回の主機能）⁵⁰

リスク緩和策（導入後に事故らないための実装・運用）

- 生成AI出力のガバナンス: 「提出物（出願/意見書等）に直結する出力」はレビュー必須にし、IDEA BOXの出力を“下書き”扱いに固定（規約の趣旨に整合）。⁵¹
- コストガードレール: 「長文出力」「画像/図表の解析」「大量案件一括」などを権限・利用枠・プロンプトテンプレで統制し、本利用枠（1/10）超過による停止を避ける。⁵²
- データ分類と投入制限: 秘匿性が極めて高い発明（出願前のコア）については投入可否基準を明文化し、外部サービスのデータ利用条件（例: Gemini Free/Paidの差）を前提に運用を設計する。³⁶

導入検討ステップフロー（mermaid）

flowchart TD

A[対象業務の選定] --> B[データ分類・投入可否ルール策定]

B --> C[ベンダーヒアリングで未記載事項を補完]

C --> D[PoC設計: KPI/比較方法/コスト枠を定義]
 D --> E[PoC実行: 2レーン評価]
 E --> F{合格基準を満たすか}
 F -->|Yes| G[小規模パイロット: 部門・案件を拡大]
 F -->|No| H[要件・プロンプト・運用を見直し/中止]
 G --> I[本番展開: 権限/監査/教育/ガードレール]
 I --> J[継続改善: モデル変更・コスト監視・品質監査]

(フローの前提となる論点=未記載事項の補完、外部連携・コスト枠、提出物レビュー前提は一次情報に基づく。) 53

参照ソース一覧

主要ソースは「公式 (AI Samuraiサイト/規約/外部サービス一覧) + プレスリリース + 主要ベンダー価格表」を優先して記載します (参照日: 2026-03-22 JST)。

- 【AI Samurai ONE 機能追加】複数の生成AIを切り替え可能！『IDEA BOX』で特許調査・分析を効率化 (公開日: 2026-03-05)
 URL: <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000287.000021559.html> 2
- 「AI Samurai ONE」に新機能『IDEA BOX』搭載♡!!! (公開日: 2025-11-28)
 URL: <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000280.000021559.html> 8
- 【AI Samurai ONE 活用事例】発明メモから発明提案書へ - 『IDEA BOX』機能活用例 - (公開日: 2026-02-19)
 URL: <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000284.000021559.html> 4
- AIによる拒絶理由通知対応を自動化 - 特許中間処理を「速く・正確」に (公開日: 2026-03-13)
 URL: <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000288.000021559.html> 15
- AI Samurai ONE 製品ページ (公開日: 未記載)
 URL: <https://aisamurai.co.jp/aisamuraione/> 16
- AI Samurai 利用規約 (制定日: 2019-08-09、改定日記載あり)
 URL: https://aisamurai.co.jp/wp-content/themes/ai_samurai2023/assets/download-file/AI_Samurai_terms-of-service.pdf 22
- 外部サービス利用一覧 (公開日: 2025-11-12 / 2025-12-12、改訂履歴あり)
 URL: https://aisamurai.co.jp/wp-content/themes/ai_samurai2023/assets/download-file/AI_Samurai_terms-of-service-externals.pdf 5
- 情報セキュリティポリシー (制定日: 2019-04-19、改訂実施: 2024-08-27)
 URL: https://aisamurai.co.jp/wp-content/themes/ai_samurai2023/assets/download-file/AI_Samurai_information-security-policy.pdf 18
- プライバシーポリシー (制定日: 2019-06-01)
 URL: <https://aisamurai.co.jp/privacypolicy/> 17
- Amazon Bedrock pricing (参照日: 2026-03-22)
 URL: <https://aws.amazon.com/bedrock/pricing/> 30
- Azure OpenAI pricing (参照日: 2026-03-22)
 URL: <https://azure.microsoft.com/ja-jp/pricing/details/azure-openai/> 34
- Gemini Developer API pricing (参照日: 2026-03-22)
 URL: <https://ai.google.dev/gemini-api/docs/pricing> 32
- Patentfield AIR (ヘルプセンター: 機能/料金の記載、公開日: ページ内に更新時期表記あり)
 URL: <https://support.patentfield.com/portal/ja/kb/articles/patentfield-air-%E7%94%9F%E6%88%90ai%E8%AA%BF%E6%9F%BB-%E5%88%86%E6%9E%90%E3%82%AA%E3%83%97%E3%82%B7%E3%83%A7%E3%83%B3> 54

- Tokkyo.Ai プライベートAI特許 価格 (参照日: 2026-03-22)
URL: <https://www.tokkyo.ai/pvt/price/> ⁵⁵
- サマリア (Summaria) パンフレット (価格表含む、PDF)
URL: <https://patent-i.com/summaria/brochure.pdf> ⁵⁶
- 外部評価 (透明性スコアに関する指摘、公開日: 2026-03-10)
URL: <https://ai-assess.voltanetworks.jp/public/ai-samurai> ⁴⁴

¹ ³² ³⁶ <https://ai.google.dev/gemini-api/docs/pricing>

<https://ai.google.dev/gemini-api/docs/pricing>

² ¹⁰ ²⁴ ²⁸ ³⁸ ³⁹ ⁴⁰ ⁴⁹ ⁵⁰ <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000287.000021559.html>

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000287.000021559.html>

³ ⁹ ¹³ ¹⁹ ²¹ ²² ²³ ³⁵ ³⁷ ⁵¹ ⁵² https://aisamurai.co.jp/wp-content/themes/ai_samurai2023/assets/download-file/AI_Samurai_terms-of-service.pdf

https://aisamurai.co.jp/wp-content/themes/ai_samurai2023/assets/download-file/AI_Samurai_terms-of-service.pdf

⁴ ²⁵ <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000284.000021559.html>

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000284.000021559.html>

⁵ ¹⁴ ²⁰ ⁴⁶ ⁴⁷ ⁵³ https://aisamurai.co.jp/wp-content/themes/ai_samurai2023/assets/download-file/AI_Samurai_terms-of-service-externals.pdf

https://aisamurai.co.jp/wp-content/themes/ai_samurai2023/assets/download-file/AI_Samurai_terms-of-service-externals.pdf

⁶ ¹⁶ ²⁶ ⁴⁸ <https://aisamurai.co.jp/aisamuraione/>

<https://aisamurai.co.jp/aisamuraione/>

⁷ ⁴⁴ <https://ai-assess.voltanetworks.jp/public/ai-samurai>

<https://ai-assess.voltanetworks.jp/public/ai-samurai>

⁸ ³³ ⁴² <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000280.000021559.html>

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000280.000021559.html>

¹¹ https://prcdn.freetls.fastly.net/release_image/21559/287/21559-287-05262c4596c54e8da046c39ca408b940-709x369.png?auto=webp&bg-color=fff&fit=bounds&format=jpeg&height=1350&quality=85&width=1950

https://prcdn.freetls.fastly.net/release_image/21559/287/21559-287-05262c4596c54e8da046c39ca408b940-709x369.png?auto=webp&bg-color=fff&fit=bounds&format=jpeg&height=1350&quality=85&width=1950

¹² https://prcdn.freetls.fastly.net/release_image/21559/287/21559-287-a8b6ee46573d173bb311e9a4e1cb1418-709x377.png?auto=webp&bg-color=fff&fit=bounds&format=jpeg&height=1350&quality=85&width=1950

https://prcdn.freetls.fastly.net/release_image/21559/287/21559-287-a8b6ee46573d173bb311e9a4e1cb1418-709x377.png?auto=webp&bg-color=fff&fit=bounds&format=jpeg&height=1350&quality=85&width=1950

¹⁵ ²⁷ ³¹ <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000288.000021559.html>

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000288.000021559.html>

¹⁷ <https://aisamurai.co.jp/privacypolicy/>

<https://aisamurai.co.jp/privacypolicy/>

¹⁸ ²⁹ https://aisamurai.co.jp/wp-content/themes/ai_samurai2023/assets/download-file/AI_Samurai_information-security-policy.pdf

https://aisamurai.co.jp/wp-content/themes/ai_samurai2023/assets/download-file/AI_Samurai_information-security-policy.pdf

30 <https://aws.amazon.com/bedrock/pricing/>

<https://aws.amazon.com/bedrock/pricing/>

34 <https://azure.microsoft.com/ja-jp/pricing/details/azure-openai/>

<https://azure.microsoft.com/ja-jp/pricing/details/azure-openai/>

41 https://x.com/PRTIMES_BIZ/status/2029438994984124605

https://x.com/PRTIMES_BIZ/status/2029438994984124605

43 <https://inpitone.inpit.go.jp/report/534/>

<https://inpitone.inpit.go.jp/report/534/>

45 <https://www.shopowner-support.net/hr/personnel-recruitment/manufacturing-industry/patent-search-system/>

<https://www.shopowner-support.net/hr/personnel-recruitment/manufacturing-industry/patent-search-system/>

54 [https://support.patentfield.com/portal/ja/kb/articles/patentfield-air-](https://support.patentfield.com/portal/ja/kb/articles/patentfield-air-%E7%94%9F%E6%88%90ai%E8%AA%BF%E6%9F%BB-%E5%88%86%E6%9E%90%E3%82%AA%E3%83%97%E3%82%B7%E3%83%A7%E3%83%B3)

[-%E7%94%9F%E6%88%90ai%E8%AA%BF%E6%9F%BB-](https://support.patentfield.com/portal/ja/kb/articles/patentfield-air-%E7%94%9F%E6%88%90ai%E8%AA%BF%E6%9F%BB-%E5%88%86%E6%9E%90%E3%82%AA%E3%83%97%E3%82%B7%E3%83%A7%E3%83%B3)

[-%E5%88%86%E6%9E%90%E3%82%AA%E3%83%97%E3%82%B7%E3%83%A7%E3%83%B3](https://support.patentfield.com/portal/ja/kb/articles/patentfield-air-%E7%94%9F%E6%88%90ai%E8%AA%BF%E6%9F%BB-%E5%88%86%E6%9E%90%E3%82%AA%E3%83%97%E3%82%B7%E3%83%A7%E3%83%B3)

[https://support.patentfield.com/portal/ja/kb/articles/patentfield-air-%E7%94%9F%E6%88%90ai%E8%AA%BF%E6%9F%BB-](https://support.patentfield.com/portal/ja/kb/articles/patentfield-air-%E7%94%9F%E6%88%90ai%E8%AA%BF%E6%9F%BB-%E5%88%86%E6%9E%90%E3%82%AA%E3%83%97%E3%82%B7%E3%83%A7%E3%83%B3)

[-%E5%88%86%E6%9E%90%E3%82%AA%E3%83%97%E3%82%B7%E3%83%A7%E3%83%B3](https://support.patentfield.com/portal/ja/kb/articles/patentfield-air-%E7%94%9F%E6%88%90ai%E8%AA%BF%E6%9F%BB-%E5%88%86%E6%9E%90%E3%82%AA%E3%83%97%E3%82%B7%E3%83%A7%E3%83%B3)

55 <https://www.tokkyo.ai/pvt/price/>

<https://www.tokkyo.ai/pvt/price/>

56 <https://patent-i.com/summaria/brochure.pdf>

<https://patent-i.com/summaria/brochure.pdf>